

久楽の旅のスタイルは、ひとり旅。資料を見すぎると、先入観が邪魔をする。  
頭でなく、心、感性が最優先。MAKEの世界でなく、TAKE、私は黒子。  
偶然の出会い、瞬きが面白い。とは言いながら、旅行社の下記・セールスガイドの概要は、  
頭に入れての、**ひとり旅**。無事故最優先。マッターホルンの定番は、**ツエルマット**。  
谷を隔てた山にも宿泊。視点を変えた、いろいろなポジションから、画像記録している。



現地でも、詳細な地図をゲット。



## ～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

下記の画像は、ツエルマットの谷を隔てた山へ、  
トレッキング時の画像記録。

画面、左下に、マッターホルンが小さく写っている。

今、思うに、その熱意と行動力は、我ながら、どこから来ているのか、本人も疑問。  
マッターホルンが、力をくれているのか。

スキ、ヤルキ、コンキ、ゲンキ、条件が重なってのことかと、思う。

私には、楽しい時間帯だが、常に要注意を、心がけている。

油断すると、天候急変や、遭難とも背中合わせになる。

ひとり旅、誰も助けてくれない。

それだけに、いい画像記録や、素材収集の成果があがると嬉しいもの。

